



令和6年2月14日

各位

会社名 株式会社アプリックス  
代表者名 代表取締役社長 倉林 聡子  
(コード：3727、東証グロース)  
問合せ先 経営管理部 担当部長 岩井 俊輔  
(TEL. 050-3786-1715)

## 上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、令和5年2月14日に、グロース市場の上場維持基準の適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。

この度、株式会社東京証券取引所より「上場維持基準（時価総額基準）への適合状況について」を受領し、当社の判定基準日である令和5年12月31日時点で、グロース市場のすべての上場維持基準に適合していることを確認しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況

当社は、令和4年12月31日時点におけるグロース市場の上場維持基準のうち、「時価総額」の基準を満たしていませんでした。その後、前述の計画書を開示し、その内容に基づき改善を実施してまいりました結果、令和5年12月31日時点におけるグロース市場の上場維持基準の全ての項目で基準に適合いたしました。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (百万円)	流通株式比率 (%)	時価総額 (百万円)
当社の 適合状況 及び その推移	令和4年12月31日	11,980	207,421	2,906	93.54%	3,106
	令和5年12月31日	11,394	204,813	4,075	92.37	4,418
グロース市場上場維持基準		150	1,000	500	25%	4,000
適合状況		適合	適合	適合	適合	適合
計画に記載した計画期間						令和6年 12月期中

※ 当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所に提出している株券等の分布状況表(令和5年12月末時点)に基に算定したものです。

#### 2. 当社の上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施内容

当社では、時価総額の上場維持基準の適合に向けて業績の向上及び発信の強化に取り組んでまいりました。

業績については、令和5年12月期において2度の連結営業利益予想値の上方修正を行ったほか、本日別途開示した「令和5年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり、連結売上高及び各利益いずれも前年実績を上回るとともに、当社の経営指標である連結営業利益については前年実績に対して312.4%の増加を達成する等、大幅に増加する結果となりました。発信の強化については、ビジネス面のお知らせと合わせて、従業員に対する特別賞与の支給や働きがい向上を目的とした人事プログラムの策定、また育児・介護制度の改善等、これまであまり外部にお知らせしていなかった会社内部のトピックスを積極的にプレスリリース等でお知らせしてまいりました。以上の取り組みの結果、計画のとおり上場維持基準に適合したものと考えております。

今後も当社では、引き続き業績の向上と情報発信の強化につとめていき、更なる企業価値及び時価総額の向上を目指してまいります。

以上